

# PARAG KHANNA

LONDON  
SPEAKER  
BUREAU

- Founder & CEO of Climate Alpha
- Founder & Managing Partner of FutureMap



## Topics

- Advisors
- Artificial Intelligence
- Asia
- Author
- Economics
- Education
- Finance
- Future
- Government
- Politics
- Society
- Technology
- Transformation

パラグ・カンナ氏は、一流のグローバル戦略アドバイザー、世界旅行家、ベストセラー作家です。彼は、AIを活用した地理空間位置分析プラットフォームのリーダーであるAlphaGeoの創設者兼CEOです。AlphaGeoの使命は、ボラティリティが高まる時代に、将来を見据えたグローバル投資を実現することです。

カンナ博士は、MOVE: Where People Are Going for a Better Future (2021) The Future is Asian: Commerce, Conflict & Culture in the 21st Century (2019) The Second World: Empires and Influence in the New Global Order (2008) How to Run the World: Charting a Course to the Next Renaissance (2011) Connectography: Mapping the Future of Global Civilization (2016) など、世界的にベストセラーとなった7冊の本の著者です。また Technocracy in America: Rise of the Info-State (2017) の著者であり Hybrid Reality: Thriving in the Emerging Human-Technology Civilization (2012) の共著者でもあります。彼の本は20以上の言語に翻訳されています。パラグ氏はエスクエア誌の「21世紀で最も影響力のある75人」の一人に選ばれWIRED誌の「スマートリスト」にも取り上げられました。

2022年から2023年にかけて、パラグ氏は初のYPOリーダーシップフェローに任命され、3万人の会員を擁するYPOグローバルネットワークの多数の支部やコミュニティに戦略的な指導を提供しました。2010年代初頭には、米国国家情報会議のグローバルトレンドプログラムの顧問を務めました。2013年から2018年までは、シンガポール国立大学リー・クアンユー公共政策大学院のアジア・グローバルリゼーションセンターで上級研究員を務めました。2006年から2015年までは、ニューアメリカ財団で上級研究員を務めました。2007年には、米国特殊作戦部隊の上級地政学顧問としてイラクとアフガニスタンに派遣されました。2002年から2005年までは、ブルッキングス研究所でグローバルガバナンスフェローを務め、2000年から2002年まではジュネーブの世界経済フォーラムで働きました。1999年から2000年にかけては、ニューヨークの外交問題評議会の研究員を務めた。

広く引用される世界的な知識人であるカンナ博士は、国際メディアに定期的にコメントを提供しています。2008年にニューヨークタイムズマガジンの表紙に書いた「覇権に別れを告げる」というエッセイは、冷戦終結以来、世界中で最も議論され、影響力のあるエッセイの一つです。カンナ博士のエッセイ、ルポ、コラムは、ニューヨークタイムズ、ウォールストリートジャーナル、フィナンシャルタイムズ、ワシントンポスト、ハーバードビジネスレビュー、ナショナルジオグラフィック、タイム、フォーリンアフェアーズ、サイエンティフィックアメリカン、ポピュラーサイエンス、アクシオス、フォーブス、アトランティック、クォーツ、フォーリンポリシー、ノエマ、ハーパーズ、ビジネスウィーク、ガーディアン、ナショナルインタレスト、マッキンゼークォータリー、アメリカンインタレスト、グローバルポリシー、ストラトフォー、エスクエアSlate.comディツァイトなどの主要な国際出版物に掲載されています。

カンナ博士は、CNNBBCCNBCブルームバーグ、アルジャジーラなどの世界中のメディアにも頻りに登場しています。2010年に、彼はForeignPolicy.comの

最初のビデオブロガーになり、2010年から2012年にかけてBigThinkのHybrid Realityブログの共同執筆者になりました。2008年から2009年にかけて、パラグはMTVの「InnerView」の司会者でした。彼はナショナルジオグラフィックシリーズOriginsのコンサルタントでした。カナナは2016年にTED、TED Global 2009で講演し、TED Global 2012のゲストホストを務め、2018年にはTEDxGatewayでリードスピーカーを務めました。彼のTEDトークは300万回以上視聴されています。カナナ博士の本のためにカスタマイズされた地図は、数多くの権威ある国際美術展で展示されています。

パラグ氏は国際会議で頻繁に講演し、政府指導者や企業幹部に対し、世界的動向やシナリオ、システミックリスクや技術的混乱、市場参入戦略や経済マスタープランニングなどについて、カスタマイズされたブリーフィングを行っています。米国、カナダ、ブラジル、アルゼンチン、英国、ドイツ、スイス、オランダ、ノルウェー、フィンランド、イタリア、エストニア、ロシア、アゼルバイジャン、カザフスタン、アラブ首長国連邦、サウジアラビア、オマーン、カタール、日本、インド、オーストラリア、韓国、パキスタン、インドネシア、フィリピン、モンゴル、ブータン、チリ、マルタなど、多数の政府に専門知識を提供してきました。2016年にはシンガポール政府の未来経済委員会に所属し、現在はUAE経済省の国際諮問委員会に所属しています。彼は現在Gulf Capitalのシニアアドバイザーを務め、Out of Eden Walkの取締役会に所属し、Henley & Partnersの諮問委員会のメンバーでもあります。また、以前はDBS BankとGlobalityのイノベーション諮問委員会のメンバーでもありました。

カナナ博士は、ロンドン・スクール・オブ・エコノミクスで国際関係学の博士号を取得し、ジョージタウン大学外交学部で学士号と修士号を取得しています。2017年、ロバート・ボッシュ・アカデミーのリチャード・フォン・ワイツェッカー・フェローシップを受賞しました。シンガポール国際問題研究所の上級研究員、LSE IDEASの客員研究員、欧州外交評議会の上級研究員、トロント大学ムンク国際問題大学院の著名な客員、ベルリンのアメリカ学術院の著名な客員、アメリカ議会の次世代研究員、リー・クアンユー公共政策大学院の客員研究員、ジョージタウン大学外交研究所の非常勤研究員、ニューデリーのオブザーバー研究財団の客員研究員を歴任しています。国連財団、スミス・リチャードソン財団、フォード財団から助成金を受けています。

インド生まれのパラグは、アラブ首長国連邦、ニューヨーク、ドイツで育ちました。彼は、全大陸150か国以上を旅した熟練の冒険家です。彼の長距離の旅には、バルト海からバルカン半島、トルコ、コーカサスを越えてカスピ海までドライブしたり、中国西部のチベットや新疆ウイグル自治区の険しい地形を横断したり、モンゴルチャリティーラリーでロンドンからウランバートルまで1万キロを走破したりしたことなどがあります。彼は、20,000フィートを超える数々の山に登頂し、アルプス、ヒマラヤ、天山山脈をトレッキングしました。パラグはテニスの選手としても活躍しています。

パラグ氏は世界経済フォーラムの若手グローバルリーダーとして表彰され、世界経済フォーラムのモビリティに関するグローバル未来評議会、地経学に関するグローバルアジェンダ評議会、都市開発の未来イニシアチブの諮問委員会で活躍しています。また、ニューシティーズ財団の評議員会、アメリカ地理学会評議会、インディペンデント・ディプロマットの諮問委員会にも所属しています。外交問題評議会、国際戦略研究所の会員であり、王立地理学会フェローでもあります。2002年にはOECD未来リーダー賞を受賞しました。ドイツ語、ヒンディー語、フランス語、スペイン語、基本的なアラビア語を話します。

[info@londonspeakerbureau.my](mailto:info@londonspeakerbureau.my) +603 2301 0988